

品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター
 中央試験所長 黒木 勝
 埼玉県草加市稲荷5丁目2番20号



試験名称	発泡プラスチック保温材の熱伝導率測定			
依頼者	会社名：旭化成建材株式会社 所在地：茨城県猿島郡境町西泉田1443-3			
試験項目	熱伝導率			
試験片	一般名称：発泡プラスチック保温材 種類：A種フェノールフォーム保温板1種2号 材質：芯材：フェノール樹脂 面材：ポリエステル不織布 商品名：ネオマフォーム (EM23-G52) 寸法：201 mm×201 mm, 厚さ24.8 mm 密度：40.9 kg/m ³ 備考：試験片は両面に面材が付いたものである。寸法及び密度は面材を含む値である。			
試験方法	JIS A 9511 (発泡プラスチック保温材) に準じ、JIS A 1412-2 [熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法-第2部：熱流計法 (HFM法)] に従って行った。			
試験結果	平均温度 θ_m (°C)	温度差 ΔT (K)	試験片を通過する 熱流密度 q (W/m ²)	熱伝導率 λ [W/(m·K)]
	19.8	20.1	15.51	0.0191
	22.8	20.0	15.76	0.0195
試験期間	平成26年12月25日			
担当者	環境グループ 統括リーダー 和田 暢 治 統括リーダー代理 高木 亘 安岡 恒 (主担当)			
試験場所	中央試験所			

以下余白